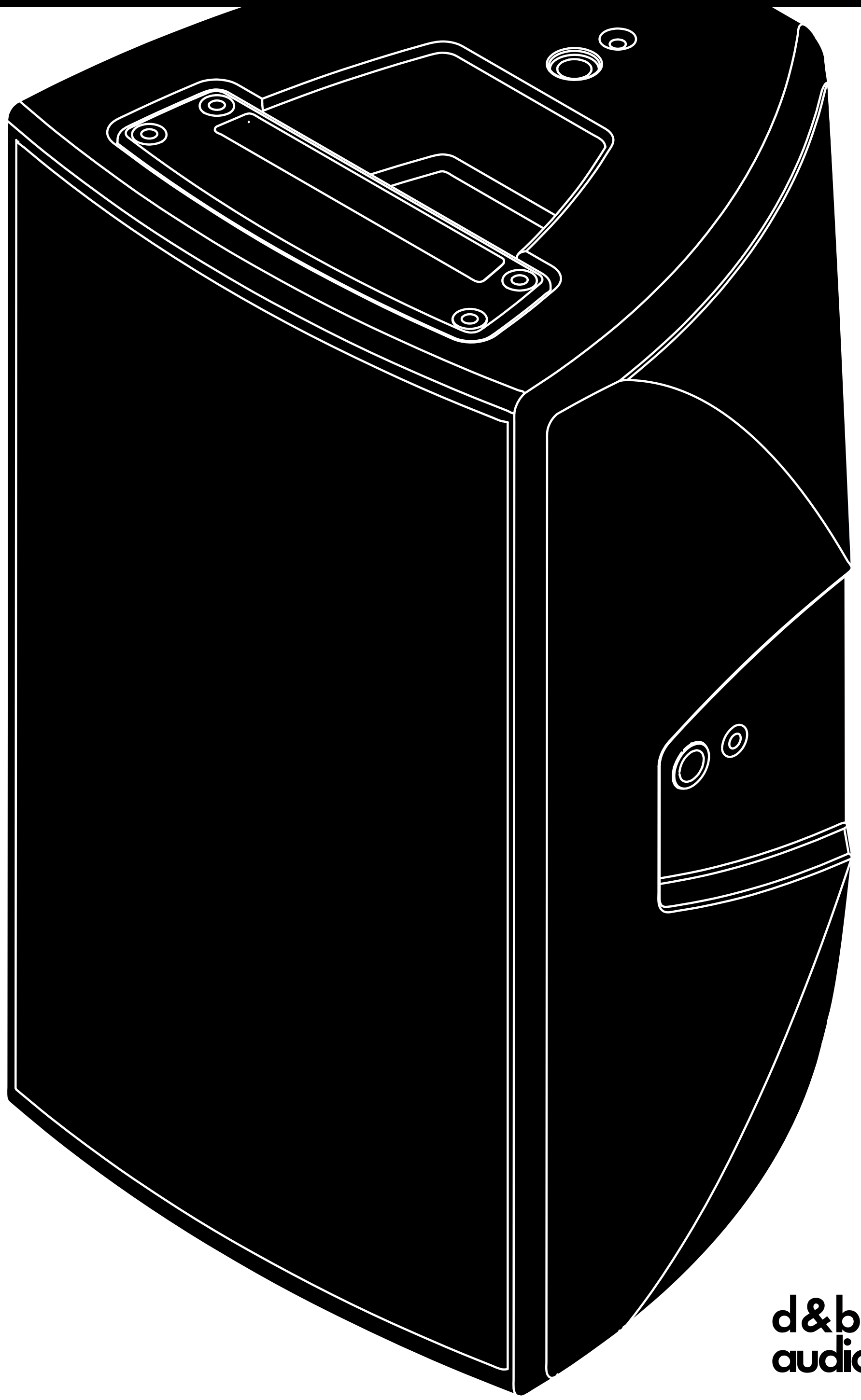
E

E6
マニュアル 1.2 ja



d&b audiotechnik

概説

E6 マニュアル

バージョン 1.2 ja, 10/2018, D2606.EN .01

Copyright © 2018 by d&b audiotechnik GmbH & Co. KG; all rights reserved.

本マニュアルは 製品と共に保管するか、常に参照できる安全な場所に保管してください。

本説明書の最新版が発行されていないか、d&b ウェブサイトで定期的にチェックされることをお 勧めします。

本製品を再販される場合には、製品と共に本マニュアルを販売先にお渡しください。

d&b 製品を販売される時は、お客様に対して 本マニュアルを使用前に十分読んでおくことを 喚起してください。必要なマニュアルは 製品に同梱されています。もし追加のマニュアルが 必要な場合には、d&b に注文してください。

d&b audiotechnik GmbH & Co. KG
Eugen-Adolff-Str. 134, D-71522 Backnang,
T +49-7191-9669-0, F +49-7191-95 00 00

目　次

1　安全上の注意 4
1.1　ラウドスピーカーを使用する際の注意点 4
2　E6 ラウドスピーカー 5
2.1　製品説明 5
2.2　コネクター 5
2.3　使用 6
2.3.1　コントローラーの設定 7
2.3.2　E-PAC との使用 7
2.4　指向特性 8
2.5　技術仕様 10
3　製造者宣言 11
3.1　ラウドスピーカーの EU 適合性 （CE マークについて） 11
3.2　WEEE 宣言（廃棄について） 11

1 安全上の注意

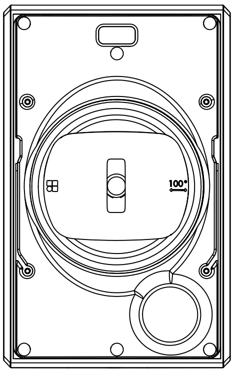
1.1 ラウドスピーカーを使用する際の注意点

人体に傷害をもたらす可能性があります。
大音量で駆動しているラウドスピーカーのすぐそばには決して 近寄らないでください。業務用ラウドスピーカーシステムは 、人間の健康に害を及ぼす音圧レベルまで到達する性能を持っています 。危険でないと思われる音量(約 95 dB SPL 以下) であっても、長時間さらされていると難聴の原因となる恐れがあります。

ラウドスピーカーを 地面に積んだり、吊り下げたりする 作業を行う時の事項に注意してください。

- ラウドスピーカーをスタックしたりスピーカースタンドを設置する時は必ず硬い床面上に設置してください。複数のシステムを 積み重ねる場合は、動かないようにストラップで 固定してください。
- 仮設設置やスピーカーの 構成設置に使用するアクセサリーは d&b が試験、認証している 物のみを使用します。特に弊社アクセサリーに 関連する 機種に対応した「使用説明書」や「フライング、リギングマニュアル 」に記載されているアクセサリーの 正しい使用方法と最大荷重量に注意してください。
- 固定設備や可動設置使用で d&b 以外の付加的なハードウェアを 使用して 固定、結束等を行う場合には、全ての該当品が適切なサイズか 、安全荷重係数を満たしているかを確認してください。ご使用になる製品の製造者からの取り扱い説明書や安全に関わるガイドラインを必ず参照してください。
- ラウドスピーカーの外観やアクセサリーは 、目につく磨耗や破損の兆候がないかを定期的に点検し、必要であれば交換してください。
- 機器の荷重を支持するボルトは定期的に点検を行ってください。

機器の故障を引き起こす恐れがあります。
ラウドスピーカーは 使用していない 時でも静的電磁場を常に発生します。従って 、これらを設置したり 、運搬したりする時にはこの磁場によって 、損傷や障害を生じる恐れのあるものが機器の近くに無いことを確認してください。一般的には磁気データ媒体 (フロッピーディスク 、オーディオおよびビデオテープ、キャッシュカードなど) から 0.5 m (1.5 ft) の間隔があれば十分です。コンピューターやビデオモニターでは、 1 m (3 ft) 以上の間隔が必要な場合もあ ります。


E6 ラウドスピーカー

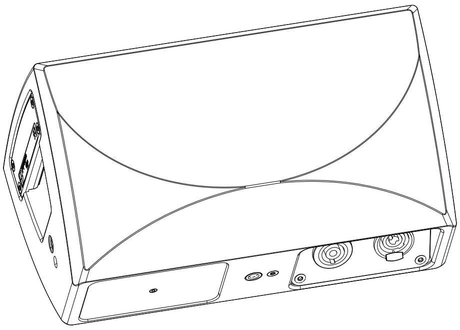
2.1 製品説明

E6 は、統合型 6.5/1 インチスロート径同軸ドライバー 設計を採用し、ネオジム磁石と一定指向性ホーンを搭載する高性能多目的ラウドスピーカーです 。100° x 55° （水平 x 垂直）の分散パターンのホーンは、工具を使用せずに 90°まで簡単に回転でき、55° x 100° のパターンが可能です。

E6 は、パッシブクロスオーバーネットワーク 内蔵の 2 ウェイ設計です。周波数特性は 85 Hz から 20 kHz です。

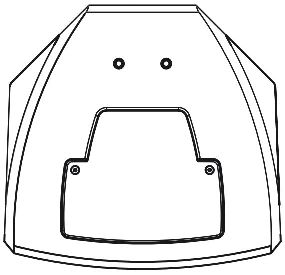
射出成形によるエンクロージャーは 耐衝撃塗装仕上げです。キャビネットの 形状によって 、水平、垂直どちらの方向でも配置が可能で、更にステージモニターとしても 使用することができます。ラウドスピーカーキャビネットの前面は、音響透過性のあるファブリックを裏側に貼りつけた頑丈なメタルグリルで 保護されています。
ラウドスピーカーキャビネットにはハンドルと 4 個の M8 ネジ穴が装備されており、Z5377E6 Swivel bracket や Z5378E6 Horizontal bracket や安全ワイヤーなどのリギングアクセサリへの 接続が可能になっています 。

E6 キャビネットのコネクターパネルは 凹型で、傾斜があるので、ステージモニターとしての 配置が可能です。パネルが右側にあれば、キャビネットの 向きが正しい状態です。


E6 ステージモニター・セットアップ

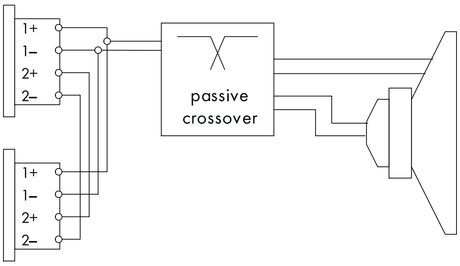
キャビネットオプション

スペシャルカラーオプション（SC）のキャビネットでは 、RAL カラーの全色から希望の色をご指定いただけます。ハンドルは付属していません 。キャビネットの 各開口部は、キャビネット 色のプレートでカバーされています。コネクタータイプは NL4 です。


SC バリエーション、上面・底面図

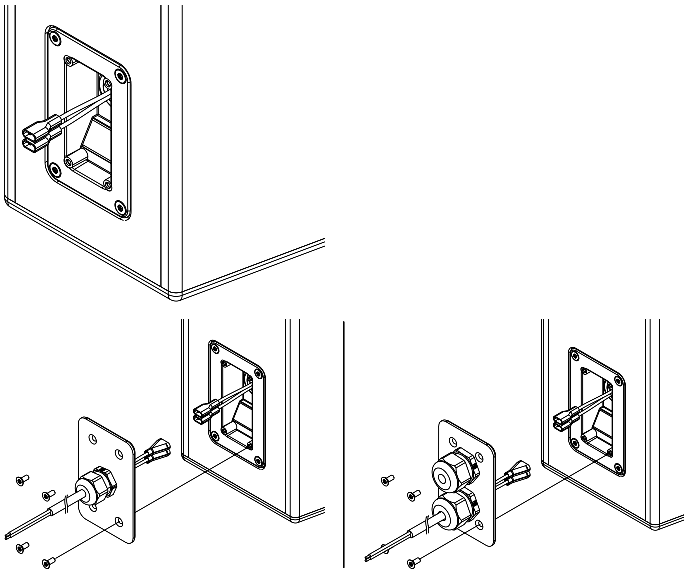
2.2 コネクター

キャビネットには NLT4 F/M コネクターが取り付けられています。双方のコネクターの全 4 本のピンは並列に接続されています。キャビネットは 1+/1-のピン配列を使用します。2+/2-ピンはアクティブサブウーファー 用です。片方のコネクターをインプットとして 使用すれば、もう片方のコネクターと第 2 キャビネットを 直接接続することができます。



コネクターの結線

NLT4 F/M	1+	1-	2+	2-	-
EP5	1	2	3	4	5
PG	茶色 (+)	青色 (-)	-	-	-



ファストンコネクター 、オス、シングル PG (スタンダード), デュアル PG (オプション)

WR オプション (耐天候仕様)

d&b ラウドスピーカーの多くには、異なる設置状況や環境の影響に対応できる 様々なオプションがご 用意されています。E6 ラウドスピーカーには 以下のオプションが 用意されています：

- 耐天候（WR）：屋外での使用に適したオプションです。キャビネットは、黒の PCP（ポリウレアキャビネットプロテクション）による耐衝撃・耐天候塗装仕上げが施されています。
- 耐海水（SWR）屋外、特に湿度の高い、酸や塩分を含む外気環境での使用に適したオプションです。

WR キャビネットの 窪みにはファストンコネクタ (2 x 6.3 mm, メス).にも対応するコネクタパネルが 装備されています。カバープレートは、画像に示されているように、シングルまたはデュアル PG ケーブルグランド（ケーブル直径 6 - 12 ㎜の PG13.5 タイプ）を受けることができます。

注意!

耐天候仕様の WR オプションの場合、より 周辺環境の変化が多い環境でラウドスピーカーを 使用することが 可能になりますが、屋外で何も保護が無い環境で継続して 使用することを保証するものではありません 。

- ラウドスピーカーにさらにカバーを 取り付けてください。
- キャビネットは 水平方向または 下に傾けた位置で 設置します。

以下の要領で先バラ接続ケーブルを 取り付けてください。

必要工具：ドライバー （#T20）

> **メモ:** ケーブルの 極性を確認します。
> 茶色（+）/青（—）。

1. 接続ケーブルを PG のネジ切り部分に挿入し、オスコネクタをメスコネクタに 接続します。
2. カバープレートがしっかりとはまるまで 、コネクターパネルの方向へ押します。
3. 4 個の皿ねじを使用してコネクターパネルにカバープレートを固定します。

2.3 使用

注意!

d&b ラウドスピーカーは 、正しく設定された d&b アンプのみをご 使用ください。他の使用法ではラウドスピーカーのコンポーネントに損傷を与える 恐れがあります。

使用可能な d&b アンプ:
D80/D20/D12/D6/10D/30D.

用途	設定	チャンネル/キャビネット
E6	E6	5

本機種に対応する d&b アンプのコントローラーセットアップは Dual Channel および（または）Mix TOP/SUB モードで使用できます。4 芯ケーブルを 使ってアクティブサブウーファーと 接続する場合には、Mix TOP/SUB モードを選択します。

2.3.1 コントローラーの設定

音響特性を調整するためには、CUT、HFA そして CPL 機能が選択できます。

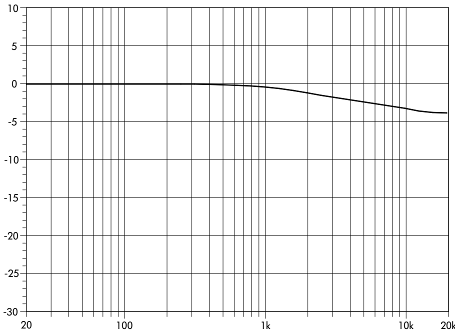
CUT モード

CUT 設定では、低域レベルが減少され、キャビネットは、アクティブドライブの d&b サブウーファーと 組み合わせて使えるように 設定されます。

HFA モード

HFA（高域減衰）モードではシステムの 高周波特性を、ロールオフします。HFA 回路は、ラウドスピーカーが 聴衆に近接したニアフィールドに 設置される時やディレイ 用途の場合、自然で均一な周波数特性を提供します。

高域の減衰は 1 kHz から徐々に始まり、10 kHz でおよそ 3 dB 減衰します。このなだらかな減衰は、残響が多い空間や客席でシステムから 離れて 音を聴くときに体感する周波数特性の変化とよく似ています。

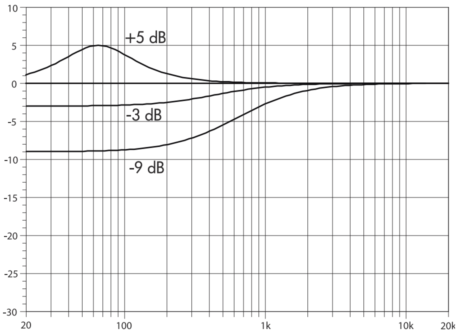


HFA モードの補正周波数特性

CPL 機能

CPL（カップリング：Coupling）機能は、キャビネットが 近接する時や床や壁面に密接したり、ステージモニターとして床に置く場合に生じるカップリングの 影響を補正します。CPL はおよそ 1 kHz から徐々に減衰が始まり、250 Hz 以下で最大の減衰がかかります。バランスのとれた周波数特性を提供するため、CPL 機能を 0 と--9 の間の dB 単位の減衰値に設定することができます。

CPL 値をプラス数値（0〜++5 dB)）にすると、低域を盛り上げることができます。この数値は、システムをサブウーファーを使用しないフルレンジモードで 使用する際に設定できます。



CPL 機能の補正周波数特性

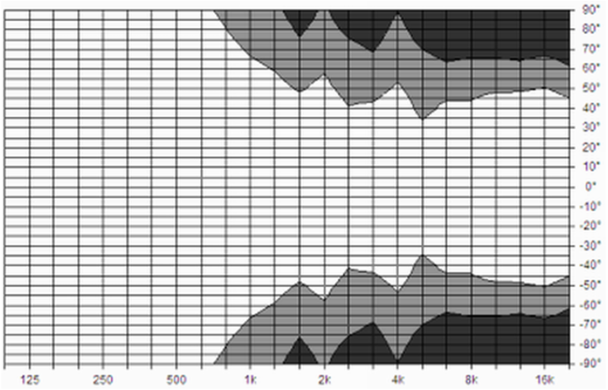
2.3.2 E-PAC との使用

E6E-PAC では, E6 モードで E6 ラウドスピーカーを最大 3 台まで駆動することができます。LO IMP モードでは、ラウドスピーカーへの入力レベルを 6 dB 減少して、E6 ラウドスピーカーを最大 5 台まで駆動できるよう E-PAC を設定できます。

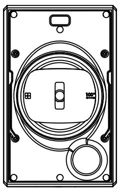
音響特性を調整するためには、CUT と HFA が選択できます。CUT および HFA の特性の設定は、前項「D6 または D12 との使用」で説明されています。

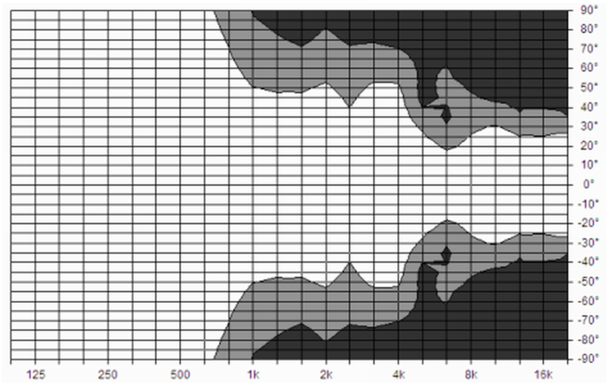
2.4 指向特性

下のグラフは、単独のキャビネットの 周波数における指向角度を、-6 dB と-12 dB の音圧を線に置き換えた等圧線（アイソバー）で表示しています。

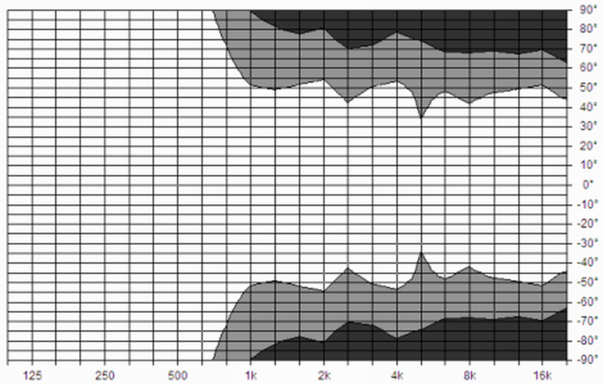


アイソバー、水平

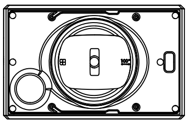


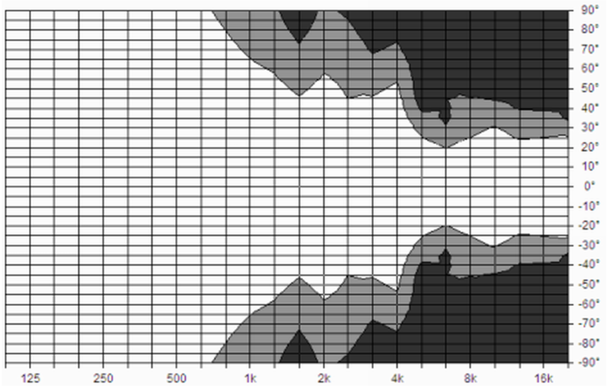


アイソバー、垂直

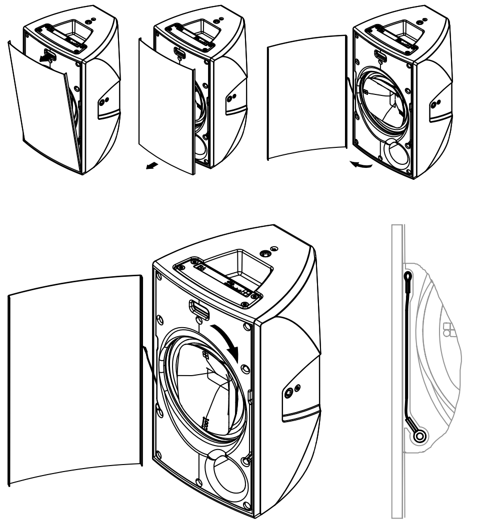


アイソバー、水平





アイソバー、垂直



ホーンの回転

HF ホーンの指向性の変更

HF ホーンは、組み立てられた状態の同軸ドライバーの内部で 90°回転できます。

注意!
落下物による負傷のおそれ。

- キャビネットを 吊る前に、ホーンの向きを正しくセットしてください。
- キャビネットが 地面より 上に取り付けられている間は、フロントグリルを取り外さないでください。

グリルは磁石でバッフルに 取り付けられているので、工具は必要ありません。グリルは安全ワイヤーで 固定されています。

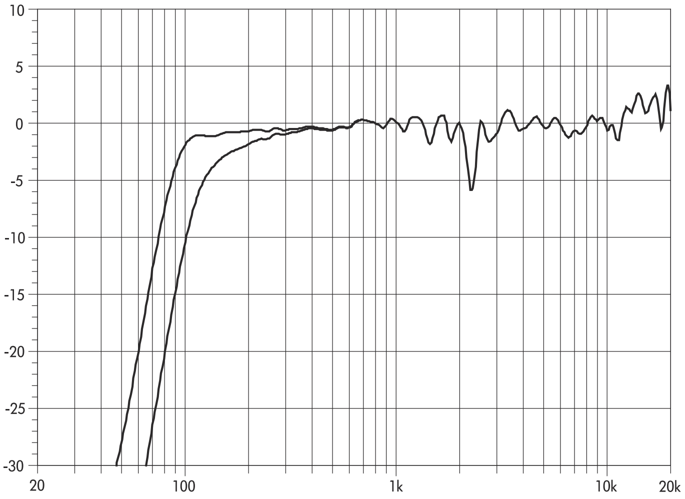
グリルには、キャビネットの 上部ハンドルの開口部を通して手が届きます。

1. ラウドスピーカーの 接続を外します。
2. 片方の手で上部ハンドルの下にある開口部に手を入れてグリルの背面を押し、グリルを取り外します。
3. ホーンの外側の端を掴んで、カチッと収まるまで、希望の方向に回します。
4. フロントグリルを再び取り付けて、固定します。
   ↳ 安全ワイヤーがバッフルとキャビネット 本体の間のくぼみにはまっていることを 確認してください。

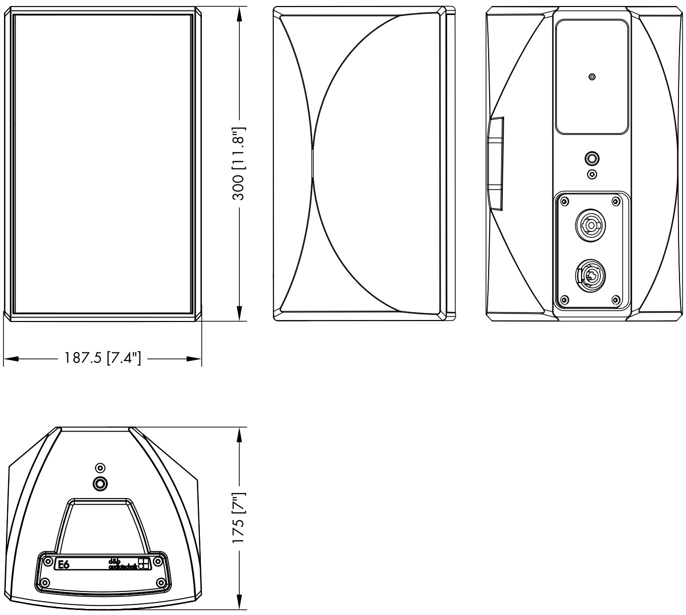
2.5 技術仕様

E6 システムデータ

周波数特性（–5 dB 標準モード） ....85 Hz - 20 kHz
周波数特性（–5 dB CUT モード） .... 120 Hz - 20 kHz
最大音圧レベル（1 m、無響音場） ....
D6/10D/E-PAC ....120 dB
D12/D20/30D ....123 dB
D80 ....123 dB
........................（最大 SPL ピーク、テスト 信号 CF4 のピンクノイズ ）



E6 周波数特性　標準、CUT 設定



E6 キャビネット寸法 mm [インチ]

E6 ラウドスピーカー

公称インピーダンス .... 20 Ω
許容入力 (RMS/ピーク 10 ms)... 150/800 W
公称指向角度（水平 x 垂直） .... 100°x55°
コンポーネント ......ネオジミウム 磁石付き 6.5 インチドライバー
. 1.75 インチコイル 、回転式 CD ホーン付き 1 インチスロート径
コンプレッションドライバー
....パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター ....2 x NLT4 F/M
....オプション ： 2 x EP5
....SC のオプション ：2 x NL4 M
.... WR のオプション ：ファストン 式コネクター（2 x 6.3mm）
ピン配列..NLT4 F/M：1+/1–
.... EP5：1+/2–
....WR のオプション ：茶色 + / 青色 –
重量..5 kg （11 lb）

3.1 ラウドスピーカーの EU 適合性（CE マークについて）

この宣言は、以下の製品に適用されます。

d&b Z0350 E6 ラウドスピーカー、

製造者 d&b audiotechnik GmbH & Co. KG

この番号で始まる製品バージョンの全てが初期仕様に一致していますが､後に設計または電気技術的変更が行われないことを前提としています。

弊社は、本製品が全て関係条項の EC 指令条項に準拠していることを宣言いたします。

この宣言に関わる詳細な情報は、 d&b に注文頂くかウェブサイト www.dbaudio.com からダウンロードすることもできます。 .

3.2 WEEE 宣言（廃棄について）

電気及び電子機器を廃棄する際は､必ず他のゴミと分別してください｡

本機器を廃棄する時には､お住まいの国や地域の関連する法律や条例に従ってください。廃棄の際に不明な点がある時は、お買い上げの販売店、または d&b audiotechnik までお問い合わせください｡

WEEE-Reg.-Nr. DE: 13421928

D2606.EN .01, 10/2018 © d&b audiotechnik GmbH & Co. KG

www.dbaudio.com

d&b audiotechnik